

名古屋大学の日本語教育 活動の取り組み

名古屋大学大学院法学研究科 特任講師
 法政国際教育協力研究センター
 日本法教育研究センター 日本語教育統括
 宮島良子

1. 名古屋大学の日本語教育

- ・ 国際教育交流本部
 国際言語センター（旧留学生センター）
- ・ 日本法教育研究センター
- ・ 国際言語文化研究科
- ・ 学部
- ・ G30 プログラム
- ・ 短期受け入れ
 NUSIP（Summer Intensive Program at Nagoya University:工学
 韓国木浦大学夏季日本語研修:文学
 NUSTEP(Nagoya University Short-term Japanese Language Program):全学
 夏季セミナー::法学

2015 年度からの取組

名古屋大学日本語教育関係者情報交換会、名古屋大学日本語教育実践共有会を通して、レベル設定、評価方法、教材開発等、学内の日本語教育における教育観・学習観の共有を目指す。

2. 日本法教育研究センター（CJL）

概要：名古屋大学大学院法学研究科・法政教育協力研究センターが運営する海外拠点。アジア 7 カ国 8 か所に設置され、内、5 か国 6 か所（ウズベキスタン、モンゴル、ベトナム [ハノイ・ホーチミン]、カンボジア、ラオス）の CJL で日本語教育・日本語による日本法教育活動を展開している。

アジア法研究拠点：現地法律家との共同研究によるアジア法情報の発信

法学教育支援拠点：各国の法整備を自律的に推進できる人材育成として日本語による日本法教育プログラムの実施

グローバル人材育成拠点：法学講師体験（法科大学院修了生対象）、日本語講師体験（日本語教育学関連専攻の院生対象）、キャンパスアセアン SEND プログラム・リーディングプログラムなどのへ協力・連携

ICT を活用した教育・研究：テレビ会議システム、Zoom システム等を用いた遠隔教育の取組（多地点を繋いでの発表会・交流・授業・授業見学等）

日本語教員育成：現地で採用している講師を対象とした教員研修の実施

専門日本語教育：

カリキュラムの開発（プロジェクト型の教育活動・ライティング教育等）・教材作成（日本事情、日本史、公民、日本の法システム、民法等）・**法学との共同研究の推進**（**Nagoya University Asian Law Bulletin** [2015 年 9 月末創刊号発行予定] 本誌は査読付きの電子ジャーナルであり、アジア諸国の法律・政治、法整備支援、および**社会科学領域における日本語教育**に関する学術研究に寄与することを目的とし、これらの分野における研究発表および情報提供の機会を提供するものである。）

3. とよた日本語学習支援システム

2015 年 3 月にシンポジウムを開催。

別途、資料あり



名古屋大学・豊田市 シンポジウム

日本語教育における「連携」を考える

—地域全体で取り組む日本語教室を核とした多文化共生社会づくり—

名古屋大学と豊田市は共働で、平成20年度よりとよた日本語学習支援システムを構築・運営してきました。さらに平成25年度からは、生活場面に即した日本語学習支援に取り組んできました。本シンポジウムでは、その事業報告を行うとともに、行政・産業界・日本語教育などの様々な観点から議論し、多文化共生社会に資する日本語学習支援のあり方を問い直します。

- 日時 平成27年 **3月3日 (火)** 13:30~16:30 (開場13:00)
- 会場 **豊田市役所東庁舎5階 東51・52会議室**
(豊田市西町3丁目60番地)
- 定員 100名
- 参加費 無料
- 申込 EmailまたはFAXにて シンポジウム参加の旨を明記し、
①氏名、②所属（個人の場合は市町村名）、
③連絡先（電話・FAXまたはメールアドレス）
をご記入の上、以下宛先までお申込みください。
- 宛先 Email : nihongo2015@gmail.com
FAX : (052) 789-4700
- 締切 平成27年3月2日 (月)



■ お問い合わせ ■

名古屋大学衣川研究室 TEL : (052) 789-4700 Email : otoiawase@toyota-j.com
豊田市企画政策部国際課 TEL : (0565) 34-6963 Email : kokusai@city.toyota.aichi.jp

■ 名古屋大学と豊田市の共働の経緯

平成20年度より豊田市が名古屋大学に事業委託し、日本語教室を柱に日本語能力判定や人材育成、eラーニング等の構築・運営を行う「とよた日本語学習支援システム」を構築・運用してきた。また、平成25年には文化庁から名古屋大学が委託を受け、豊田市をフィールドとして、発展的な日本語学習支援事業を展開している。

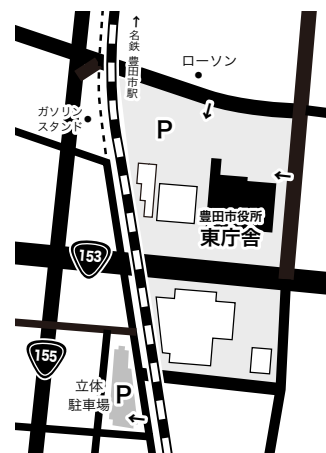
■ プログラム

時間	内容	
13:30 13:40	【あいさつ】	名古屋大学 理事・副総長 渡辺芳人 豊田市長 太田稔彦
13:40 14:10	【事業報告】 名古屋大学と豊田市の取組	北村祐人 (とよた日本語学習支援システム システム・コーディネーター)
14:10 15:00	【事例報告】 日本語教育における 連携の意義	報告者： 衣川隆生 (名古屋大学国際教育交流本部国際言語センター 教授) 野田洋子 (豊田市役所子ども部子ども家庭課 課長) 加藤聖加 (豊田市役所社会部防災対策課 主事) コメンテーター： 新矢麻紀子 (大阪産業大学 教授) ナシメント サユミ (豊田市外国人市民会議委員)
15:00	休憩	
15:15 16:30	【パネルセッション】 これからの「地域日本語 教育」を考える	コーディネーター：衣川隆生 パネリスト： 豊田彬子 (公益財団法人豊田市国際交流協会 理事長) 井上洋 (一般社団法人日本経済団体連合会 社会広報本部長) 金田智子 (学習院大学 教授)

■ 会場

豊田市役所東庁舎 5階 東51・52会議室
(豊田市西町3丁目60番地)

- ・名古屋鉄道「豊田市駅」東口から徒歩5分。
又は、愛知環状鉄道「新豊田駅」東口から徒歩5分。
- ・駐車場は混雑が予想されますので、
できるだけ公共交通機関でお越しください。



■ お問い合わせ

名古屋大学衣川研究室 TEL : (052) 789-4700 Email : otoiawase@toyota-j.com
豊田市企画政策部国際課 TEL : (0565) 34-6963 Email : kokusai@city.toyota.aichi.jp